

分科会

■分科会 1

薬剤耐性 (AMR) 対策における薬剤師の役割 ～多職種の協働 (和) で取り組む AMR 対策～

9月17日(日) 14:00～16:00 第2会場(和歌山県民文化会館 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 橋場 元
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 徳田 純一

基調講演

- W1-1 薬剤耐性に関するグローバル・アクションと日本の薬剤耐性対策
アクションプラン2023-2027について
国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター センター長 [東京都] 大曲 貴夫
- W1-2 地域における AMR 対策として保険薬局薬剤師に期待されることは？
東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 教授 [宮城県] 藤村 茂
- W1-3 抗菌薬選択と投与設計
慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座 教授 [東京都] 松元 一明
- W1-4 薬局における AMR 対策の取り組み: 薬局薬剤師にできることを考える
一般社団法人ヒューメディカ新つるみ薬局 主任 [神奈川県] 大山かがり

■分科会 2

海外の医療制度と薬剤師業務

9月17日(日) 14:00～16:10 第3会場(和歌山城ホール 2F 大ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 安部 好弘
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 西山 加津

- W2-1 米国の薬局薬剤師
ウォルグリーンズ薬局 スタッフ薬剤師 大野真理子
- W2-2 英国の医療制度と薬局・薬剤師業務
Principal Pharmacist, Epsom and St Helier University Hospitals NHS Trust 國分麻衣子
- W2-3 有事に頼りになるかかりつけ薬局
ドイツの医療制度と薬剤師業務
ドイツ・ロッテンブルク市 セントラル薬局 開設者・局長 アッセンハイマー慶子
- W2-4 台湾の薬局の薬剤師の職業に関する現状と未来の挑戦
中華民国薬剤師公会全国連合会 国際事務委員会副主任委員 游 慶齡

■分科会 3

コロナ禍で芽生えた新たな薬剤師業務を考える

9月17日(日) 14:00～16:00 第4会場(和歌山城ホール 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 村杉 紀明
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 江口 暢洋

基調講演

- W3-1 これからの薬剤師の担うべき役割 - コロナ禍の経験、医療DXを踏まえて考えること -
厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬品審査管理課 課長 [東京都] 中井 清人
- W3-2 ダイヤモンドプリンセス号における医薬品供給体制
公益社団法人 東京都薬剤師会 顧問 [東京都] 永田 泰造
- W3-3 自宅療養及びホテル療養における新型コロナウイルス感染症罹患者に対する服薬指導の対応についての調査結果
一般社団法人 兵庫県薬剤師会 理事/キクヤ調剤薬局 [兵庫県] 泉 憲政
- W3-4 「薬剤師のための予防接種研修プログラム」に基づく研修会を実施して
一般社団法人 大阪府薬剤師会 常務理事 [大阪府] 松浦 正佳
- W3-5 薬局における検査事業とそこから見えたこと
一般社団法人 和歌山市薬剤師会 理事 [和歌山県] 井端 浩之

■分科会 4

薬局における医薬品の適正使用と事故防止対策

9月17日(日) 14:00～16:00 第5会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 1F 大講義室)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 川上 純一
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 山本 雅子

基調講演

- W4-1 人に焦点を当てた調剤ミス対策を考える
株式会社ユニスマイル 人事部 健康支援課 [東京都] 荒井なおみ
- W4-2 「患者メリットの最大化につながる薬剤師連携」～適正使用と事故防止に向けた情報共有～
一般社団法人 兵庫県薬剤師会 専務理事 [兵庫県] 吉田 太郎
- W4-3 重篤副作用疾患回避マニュアルの利活用 ～薬剤師が担う薬物療法の安全と安心～
一般社団法人 日本病院薬剤師会 副会長/虎の門病院 薬剤部 薬事専門役 [東京都] 林 昌洋
- W4-4 適切なリスク管理に向けたPMDAの取組みについて
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 部長 [東京都] 大澤 智子

■分科会5

患者のための薬局ビジョン実現に向けた薬局機能向上について

9月17日(日) 14:00～16:00 第6会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 3F 中講義室301)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 山田 武志
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 古川 晴浩

基調講演

- W5-1 地域全体で患者を支えるために薬局ができること～協働と連携～
京都大学医学部附属病院薬剤部 教授 [京都府] 寺田 智祐
- W5-2 地域連携による薬物療法、医薬品提供体制への貢献
一般社団法人岡山県薬剤師会 常務理事／
Keystone株式会社 よりどころ薬局 代表取締役 [岡山県] 寺井 竜平
- W5-3 がん治療における医療機関との連携を活かした患者サポート
長野県薬剤師会会営薬局 主任薬剤師 [長野県] 村田 稔弥
- W5-4 薬局製剤の活用法と面白さ
有限会社マルトク薬局 代表取締役／一般社団法人浜松市薬剤師会 監事 [静岡県] 徳永 大祐

■分科会6

薬剤師によるフレイル予防

9月17日(日) 14:00～16:00 第10会場(ホテルアバローム紀の国 3F 孔雀の間)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 舟越 亮寛
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 坂東 幹彦

基調講演

- W6-1 フレイルの状態と日常診療に及ぼす影響
済生会有田病院 院長 [和歌山県] 瀧藤 克也

基調講演

- W6-2 地域で推進する栄養・食事支援を通じたフレイル予防
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 教授 [神奈川県] 田中 和美
- W6-3 田辺市薬剤師会との連携によるフレイル予防対策
田辺市役所 保健福祉部 やすらぎ対策課 企画員 [和歌山県] 太田 功
- W6-4 薬局で行うフレイル予防
一般社団法人 田辺薬剤師会 副会長 [和歌山県] 山下 真経

■分科会 7

新型コロナウイルス感染症の類型変更以降の学校薬剤師への期待 ～子供たちの未来のために何ができるか～

9月17日(日) 16:30～18:30 第1会場(和歌山県民文化会館 2F 大ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 富永 孝治
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 学校薬剤師部会 副部会長 抜井 久司

基調講演

- W7-1 これからの学校における新型コロナウイルス感染症対策と学校薬剤師に求められる役割
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官 [東京都] 鈴木 貴晃
- W7-2 学校における感染症対策～換気を中心に～
横浜薬科大学レギュラトリーサイエンス研究室 准教授 [神奈川県] 田口 真穂
- W7-3 新型コロナ感染症類型変更以降の学校薬剤師活動
公益社団法人 広島県薬剤師会 会長/
公益社団法人 日本薬剤師会 学校薬剤師部会 幹事 [広島県] 豊見 雅文
- W7-4 コロナ禍を受けた日薬学校薬剤師部会の取り組みについて
公益社団法人 日本薬剤師会 理事 [大阪府] 堀越 博一

■分科会 8

医療DXのビジョンと薬局の業務

9月17日(日) 16:30～18:30 第2会場(和歌山県民文化会館 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 原口 亨
公益社団法人 日本薬剤師会 理事 田中 千尋

基調講演

- W8-1 医療DXの取組と薬局への影響について
厚生労働省医政局 参事官 [東京都] 田中 彰子
- W8-2 医療DXにより変化する薬剤師の業務
公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 [京都府] 渡邊 大記
- W8-3 医療DXによる薬業連携の将来
地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立北部医療センター安佐市民病院薬剤部 薬剤主任部長 [広島県] 宮森 伸一
- W8-4 電子処方箋は薬局業務を変えるのか? ～この1年の経験から考える～
一般社団法人 安佐薬剤師会 会長/びーだま薬局 管理薬剤師 [広島県] 下田代幹太

■分科会 9

近未来の薬剤師業務と薬剤師像を考える

9月17日(日) 16:30～18:30 第3会場(和歌山城ホール 2F 大ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 森 昌平
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 太田力与子

基調講演

- W9-1 近未来に求められる薬局・薬剤師のあり方
和歌山県立医科大学薬学部 教授 [和歌山県] 赤池 昭紀
- W9-2 「薬局薬剤師 WG その後」における行政の取り組みと今後の薬剤師への期待
厚生労働省医薬・生活衛生局総務課 薬事企画官 [東京都] 太田 美紀
- W9-3 患者が近未来の薬剤師に望むこと
認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML 理事長 [東京都] 山口 育子
- W9-4 薬剤師業務をイメージする
公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 [東京都] 安部 好弘

■分科会 10

CKD患者に対して薬局薬剤師が出来ること

9月17日(日) 16:30～18:30 第4会場(和歌山城ホール 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 井深 宏和
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 武田 千晴

基調講演

- W10-1 医薬連携を通じたCKD重症化予防
和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座 准教授 [和歌山県] 大矢 昌樹
- W10-2 現場で役立つ薬物体内動態の知識～薬剤師なら使いこなそう～
東京医科大学病院 薬剤部 薬剤部長 / 日本腎臓病薬物療法学会 理事長 [東京都] 竹内 裕紀
- W10-3 薬局薬剤師視点で実践する腎機能低下患者における薬物療法の最適化
熊本大学 大学院生命科学研究部 臨床薬理学分野 准教授 [熊本県] 近藤 悠希
- W10-4 薬局による腎機能数値の積極的な把握と腎機能共有ツールの作成
株式会社メイプル かも調剤薬局 [滋賀県] 東 俊之

■分科会 11

薬剤師の資質として求められるもの ～改訂モデル・コア・カリキュラムに見る薬学教育への期待～

9月17日(日) 16:30～18:30 第5会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 1F 大講義室)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 亀井美和子
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 竹谷美賀子

基調講演

- W11-1 薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂の経緯と現状
文部科学省高等教育局医学教育課 薬学教育専門官 [東京都] 大久保正人
- W11-2 改訂モデル・コア・カリキュラムにみる薬学教育の展望
和歌山県立医科大学薬学部 教授 [和歌山県] 平田 收正
- W11-3 改訂モデル・コア・カリキュラムの実習実施に向けた対応
公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 [神奈川県] 長津 雅則
- W11-4 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂を踏まえた卒後研修の在り方
名古屋大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 [愛知県] 山田 清文

■分科会 12

へき地・過疎地における薬剤師の役割

9月17日(日) 16:30～18:30 第6会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 3F 中講義室 301)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 豊見 敦
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 小林 仁

基調講演

- W12-1 地域医療・プライマリケアにおける薬剤師のあるべき姿とは？
ひらやまのクリニック 院長 [鹿児島県] 森田 洋之
- W12-2 夕張市の地域医療再生における薬剤師の役割
株式会社アインファーマシーズ 北海道支店 地域連携課 課長 [北海道] 小島多加志
- W12-3 京都府北部地域で薬局・薬剤師が関わるコミュニティケアの事例とその可能性
～地域共生社会の推進と社会的処方の実践を踏まえて～
ゆう薬局グループ 株式会社ゆうホールディングス 取締役 [京都府] 船戸 一晴
- W12-4 和歌山県立医科大学薬学部の地域医療薬学教育～県内枠選抜学生の教育～
和歌山県立医科大学薬学部 教授 [和歌山県] 須野 学

■分科会 13

薬局薬剤師の地域貢献 ～地域住民の健康増進や環境向上のために何が出来るか～

9月17日(日) 16:30～18:30 第10会場(ホテルアバローム紀の国 3F 孔雀の間)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 田尻 泰典
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 坪山 晃大

基調講演

- W13-1 地域での保健医療推進のために薬局薬剤師に期待すること
公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 [新潟県] 荻野 構一
- W13-2 地域住民の健康と生きがいを支える場としての薬局：国内外の臨床研究成果から
和歌山県立医科大学薬学部 教授 [和歌山県] 岡田 浩
- W13-3 活物窮理が医療の原点であることを知ろう
京都大学大学院生命科学研究科附属放射線生物研究センター 特任教授(京都大学名誉教授) [京都府]
渡邊 正己
- W13-4 地域活動 気軽に相談されるようになるために必要なこと
一般社団法人 宮崎県薬剤師会 副会長 [宮崎県] 青木 浩朗

■分科会 14

デジタルメディスンの進展と薬剤師の関与

9月18日(月・祝) 9:30～12:00 第2会場(和歌山県民文化会館 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 副会長 渡邊 大記
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 尾原 崇

基調講演

- W14-1 デジタルメディスンの現状と薬剤師への期待
和歌山県立医科大学薬学部 教授 [和歌山県] 赤池 昭紀
- W14-2 プログラム医療機器審査を巡る行政の取組み
厚生労働省医療機器審査管理課 課長 [東京都] 中山 智紀
- W14-3 薬局・薬剤師のIoTデバイス活用に関する基礎調査
一般社団法人京都府薬剤師会 会長 [京都府] 河上 英治
- W14-4 デジタル技術による持続可能な医療
サスメド株式会社 代表取締役 [東京都] 上野 太郎
- W14-5 デジタルセラピューティクスにおける塩野義製薬の取り組みと今後の展望
塩野義製薬株式会社 執行役員 ヘルスケア戦略本部長 [大阪府] 三春 洋介

■分科会 15

やがて来る南海トラフ巨大地震に備えて～薬剤師が果たすべき役割～

9月18日(月・祝) 9:30～12:00 第3会場(和歌山城ホール 2F 大ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 山田 卓郎
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 大桑 邦稔

基調講演

- W15-1 南海トラフ巨大地震を国難災害としないための解決策
関西大学社会安全学部 特別任命教授・社会安全研究センター長 [大阪府] 河田 恵昭
- W15-2 津波災害時に見られる病状と、被災地で薬剤師に望まれる活動
公益社団法人地域医療振興協会有田市立病院 管理者 [和歌山県] 加藤 正哉
- W15-3 災害時に薬剤師は地域の要になれるか？～薬剤師の可能性を考える～
兵庫医科大学危機管理医学講座 助教 [兵庫県] 渡邊 暁洋
- W15-4 大規模災害に備えて準備すべき事項～熊本地震、令和2年7月豪雨災害を経験して～
公益社団法人熊本県薬剤師会 専務理事 [熊本県] 福原 慶寿
- W15-5 南海トラフ巨大地震発災後の和歌山県での行動計画
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 [和歌山県] 古川 晴浩

■分科会 16

OTC 医薬品と薬剤師、OTC 医薬品は今後どうなっていくのか。

9月18日(月・祝) 9:30～12:00 第4会場(和歌山城ホール 2F 小ホール)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 岩月 進
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 坪山 晃大

基調講演

- W16-1 OTC 医薬品の現状と課題、薬局で OTC 医薬品を適切に扱っていくために。
日本 OTC 医薬品協会 理事長 [東京都] 磯部総一郎
- W16-2 健康保険組合の新たな挑戦：保健事業として取り組むセルフメディケーションの推進
三菱商事健康保険組合 常務理事 [東京都] 柴生 達夫
- W16-3 医師からみた OTC 医薬品の価値と薬局に期待するもの
株式会社プラメドプラス 代表取締役 [京都府] 平 憲二
- W16-4 地域の薬局における住民への健康相談／OTC 医薬品等使用促進の取組みについて
合名会社 光栄堂薬局 代表社員 [神奈川県] 堀川 壽代
- W16-5 地域におけるセルフメディケーション支援の可能性
京都薬科大学 特命教授 [京都府] 杉本 幸枝

■分科会 17 女性のライフサイクルと特有の疾患について～薬剤師にできること～

9月18日(月・祝) 11:00～13:00 第5会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 1F 大講義室)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 小林 百代
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 副会長 鋤柄 宣子

基調講演

- W17-1 女性の健康管理
～女性のライフサイクルと特有の疾患の観点から～
和歌山労災病院 呼吸器内科 部長／
和歌山労災病院 働く女性健康研究センター センター長 [和歌山県] 辰田 仁美
- W17-2 薬局薬剤師におけるPMS漢方相談の実際
一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 会長／吉富薬局 代表取締役薬剤師 [熊本県] 吉富 博樹
- W17-3 乳がん患者の術後ケアにおける看護師の役割と薬局薬剤師への期待
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 [大阪府] 田中 敦子
- W17-4 女性のQOL向上に薬局薬剤師ができること
一般社団法人 兵庫県薬剤師会 常務理事／
株式会社アールアイエス 薬局レオファーマシー 取締役 [兵庫県] 安田理恵子

■分科会 18 スポーツファーマシストによるアスリートサポート

9月18日(月・祝) 11:00～13:00 第6会場(和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 3F 中講義室301)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 亀井美和子
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 山下 真経
特別ゲスト：東京オリンピックスケートボード金メダリスト 四十住さくら

基調講演

- W18-1 スポーツ科学の知見に基づくアスリートサポート 一性差を考慮したアプローチ
日本体育大学児童スポーツ教育学部 教授 [東京都] 須永美歌子
- W18-2 食の知識とアンチ・ドーピング活動～アスリートにもっと寄り添うために～
岩手医科大学 薬学部 医療薬科学講座 創剤学分野 講師 [岩手県] 杉山 育美
- W18-3 アスレティックトレーナーと薬剤師の連携
和歌山県アスレティックトレーナー連絡協議会 アスレティックトレーナー [和歌山県] 服部 祐介
- W18-4 海外遠征で感じた薬剤師の必要性
黒田薬局 [東京都] 松島 美菜

■分科会 19

小児の在宅医療における薬剤師の役割

9月18日(月・祝) 9:30～11:30 第10会場(ホテルアバローム紀の国 3F 孔雀の間)

座長：公益社団法人 日本薬剤師会 理事 川名三知代
一般社団法人 和歌山県薬剤師会 常務理事 金子 雅好

基調講演

- W19-1 在宅医療において薬剤師・薬局の果たすべき社会的責任
ー社会から真に必要とされる存在となるためにー
厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬品審査管理課 審査調整官 [東京都] 松下 俊介
- W19-2 ちょっとだけがんばればできる小児在宅医療
医療法人輝優会かがやきクリニック 院長 [大阪府] 南條 浩輝
- W19-3 自宅で過ごすために病院薬剤師ができること
北海道立子ども総合医療・療育センター [北海道] 飯田 祥男
- W19-4 小児在宅医療の実装と課題
～子どもちゃん？初めての依頼が来ても対応できるように備えよう～
株式会社佳林 在宅医療特化型 カリン薬局 代表取締役 [京都府] 小林 篤史

薬学生シンポジウム

■薬学生シンポジウム 「地域で活躍する薬剤師」について話し合おう

9月17日(日) 14:00～16:00 (第7会場 和歌山県立医科大学薬学部キャンパス 3F 中講義室302)

【趣旨】

地域で活躍する薬剤師を目指すためには何が必要なのか？

人生100年時代に向けて、地方や都市部においても医療格差や医療従事者不足、高齢化や過疎化という問題が生じている。薬剤師が多職種と連携しながら医療や介護・セルフメディケーションに関わる中で、地域住民が健康で心豊かに過ごすために何をすべきなのか？

それぞれの地域での問題点や課題、また解決策や要望について議論してもらおう。

- オリエンテーション(10分)
- 薬学生グループディスカッション(60分)
- プロダクト発表(25分)
- 質疑応答(25分)